

ごうつ社協

第167号

令和2年4月1日発行

社会福祉法人 江津市社会福祉協議会

(本 所) 〒695-0011 江津市江津町1518番地1 江津ひと・まちプラザ内
TEL (0855) 52-2474 FAX (0855) 52-2308
ホームページアドレス <http://gotsu-syakyō.jp/>
E-mail info@gotsu-syakyō.jp

(桜江連絡所) 〒699-4226 江津市桜江町川戸11番地1
TEL (0855) 92-1450 FAX (0855) 92-0205
E-mail sakura-s@soleil.ocn.ne.jp

ご近所同士でつながりをつくるために
令和元年度ボランティア研修会を開催しました

ボランティア研修会

＝ 1月23日 ＝
江津ひと・まちプラザ
パレットごうつ

2025年問題

後期高齢者が

2200万人を超す。

国民の3人に1人が65歳以上、

5人に1人が後期高齢者に。

65歳以上5人に1人が認知症！？

〔文藝春秋〕2015年5月号 「2025年「老人大国」への警告」より

「講演」
「支え・合うってなんだろう？」
講師 近所福祉クリエイター 酒井 保氏

今回の研修会は、午前・午後の2部で構成されており、午前の部は、ご近所福祉クリエイション・ご近所福祉クリエイターとして全国で活躍中の、酒井 保氏を講師に迎えて、「支え・合うってなんだろう？ ～日常生活の中から支え合いにつながる活動について考える～」と題した講演が行われました。

講演の中で、自分も含めて皆「支援される立場に必ずなる」を起点にした仕組みづくりの必要性について解説されました。

私たち住民一人ひとりが今、なぜ支え合わなければいけないのかに気づき、地域の中で自分らしく活躍できる役割をもった地域のボランティア活動について、参加された地域の福祉関係者など（約150名）が改めて考える研修になりました。

研修会の参加者アンケートをもとに講演の感想等を一部紹介します。

- 「助けて」と言える価値づくりが必要だと気付く事ができた。
- 健康で長生きするには、「社会参加」が大切だとわかった。
- 支える事ばかり考えていたが、いずれ支えられる立場になるということを考えていなかった。
- 支援するだけでなく、一緒に活動することが大切。出来る事をみつけ、感謝の気持ちを表したい。
- まず、ご近所から何か出来る事をみつけたり、聞いたりしていきたい。

令和元年度ボランティア 研修会（午後の部） **支え合う地域のお宝大発見！**

1月23日（木）午後からは、都野津地区と市山地区の活動者、福祉関係者の計22名の参加で「つながる喜び・つなげる喜び」と題して、ワークショップを開催しました。

午前中の講演内容を実際に地域のボランティア活動に活かしていくための研修会です。

今回は、地域をより知るために名前はありますが、日常的に行っているつながりを「地域のお宝」と位置付けて、地区ごとに出し合い、最後にミニ自慢大会を行いました。

それぞれの「地域のお宝」を知ることによって、地区同士が関心を持って理解し合う機会にもなり、和気あいあいとした雰囲気が作り出されました。



パレットこうつ研修室にてワークショップ

「地域のお宝」とは

普段の暮らしぶりの中で自然に行われている支え合い（例：犬の散歩、井戸端会議）のことです。

その中には「介護予防」や「生きがい」など大切な意味が隠されています。

障がいを知り、共に生きる

あいサポーター養成研修 1月24日・江津市役所



本協議会職員のメッセンジャーによる研修を実施し、江津市役所の職員40名の方を、「あいサポーター」として、新たに養成しました。

あいサポーターは、様々な障がいの特性や障がいのある方が困っていること、そしてそれぞれに必要な配慮を理解し、日常生活（職場等を含みます）でちょっとした配慮を実践していただける方です。

あいサポーター養成研修は、あいサポーターの概要説明、障がいの特性を理解するためのDVD視聴、簡単な手話、あいサポートバッジの交付など、約75分で構成しています。



障がいの分野だけでなく、困っていることはお互いに助け合い・支え合うという地域社会の実現を目指すため、地域や職場に出かけて、あいサポーター養成研修の普及・啓発に努めてまいります。数名程度の参加者でも研修可能です。研修の詳細は、江津市社会福祉協議会（☎52-2474）へお問い合わせください。

江津和光園大学ふれあい教室

第6回講座 成年後見制度について

～優しい後見講座～ 及び閉講式



2月19日（水）、江津市総合市民センターにおいて、江津和光園大学「ふれあい教室」第6回講座及び閉講式を開催しました。本講座は年6回開催しており、今年度最後の講座は、和光園大学学長 本藤繁夫先生を講師に、「成年後見制度について～やさしい後見講座～」と題して講座が行われました。制度を利用するにあたって必要な手続きや手順など、わかりやすく説明していただきました。

講座修了後の閉講式で、年6回の講座のうち、4回以上出席された方（33名）に修了証が授与されました。

※江津和光園大学ふれあい教室は、赤い羽根共同募金から助成を受けて開催しています。

江津市老人クラブ連合会 主催

地域の老人クラブに入会し、一緒に活動しませんか！

令和元年10月31日（木）江津市老人クラブ連合会では、若手・女性部会長合同で研修会を開催しました。令和元年度は広島（呉市の大和ミュージアム）を訪問しました。大型展示資料室に展示してある、全長26メートルの巨大戦艦「大和」は圧巻でした。その後帰る途中に平成31年4月25日にリニューアルオープンされた平和記念資料館に立ち寄りしました。バスの中では、現在市老連の課題である単位クラブの若手・女性部会長のなり手がいないなど、現在の問題点等について意見交換を行い、今後の活動のヒントにしました。

令和元年12月20日（金）、単位老人クラブ会長等の研修会を開催しました。今回の研修テーマは、「江津の人麻呂さん」と題して、講師は市老連の副会長でもあり、ボランティア活動もされておられます小路伴子様により江津市内に残る「人麻呂と依羅娘^{よさみのおとめ}子」の伝承について、紙芝居を交えて、お話を聞かせていただきました。その後懇親会では、それぞれのクラブで抱えている課題等について意見交換をしました。



大和ミュージアム戦艦「大和」



大和ミュージアム資料館前にて



交流研修会



赤い羽根共同募金に、 ご協力ありがとうございました



=江津市共同募金委員会=

令和元年度「赤い羽根共同募金運動（運動期間、10月1日から12月31日まで）」では、世帯数減少など厳しい情勢の中、戸別募金や法人募金などの様々な募金方法を通じて、市民や事業所等の皆様から心温まる多くの募金をお寄せいただきました。心より感謝申し上げます。

この募金は、一度全額を県共同募金会に送金した後に、その約7割が、「じぶんの町を良くするしくみ」として、令和2年度実施の江津市共同募金助成事業に充当されます。（下段記載の社会福祉協議会ほか市内の地域福祉推進団体等に助成予定）今後とも赤い羽根共同募金運動に一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

募金総額 **9,061,076円**

❖ 募金の内訳 ❖

- ◇戸別募金……………5,655,572円
- ◇街頭募金……………155,579円
- ◇法人募金……………1,373,250円
- ◇学校募金……………143,482円
- ◇イベント募金……………1,066,031円
- ※グラウンドゴルフ大会・チャリティーバザー・チャリティー余芸大会等
- ◇職域募金……………306,000円
- ※図書カード、クオカードを活用
- ◇その他募金……………361,162円

【共同募金「法人募金」協力事業所】

（令和2年1月15日以降追加分・順不同敬称略）

- 2万円以上 江津市歯科医師会
- 6千円以上 株式会社中央

【赤い羽根共同募金箱設置協力店】（順不同敬称略）

- ・アオキ（カットハウス）・Aコープさくらえ・梅乃家・えびや衣料店・かどや商店・江津屋酒店・佐々木美容院・プロカード・ためきの国
- ・原田酒店・麻胡・美川旅館・湯浅商店・大場建材・風の国・島根県農協桜江支店・島根県農協市山店舗・長谷郵便局・市山郵便局
- ・谷住郷郵便局・川越郵便局・クローバー・嘉久志簡易郵便局

令和元年度 共同募金実績額

地区名	募金実績額(円)	地区名	募金実績額(円)
有 福	88,300	松 川	152,700
跡 市	150,414	渡 津	440,700
二 宮	668,522	浅 利	235,688
波 子	208,700	黒 松	99,300
敬 川	324,400	都 治	249,300
都野津	688,776	波 積	84,800
和 木	333,006	長 谷	59,600
嘉久志	706,470	市 山	154,100
高 浜	356,400	川 戸	163,200
本 町	197,000	谷住郷	122,700
金 田	17,600	川 越	170,050
川 平	54,700	各地区の合計①	5,726,426
江津市共同募金委員会事務局取扱分 ②			3,334,650
総合計 ①+②			9,061,076

● お詫びと訂正 ●

ごうつ社協第166号（令和2年2月1日発行）掲載の、共同募金「法人募金、5千円以上協力事業所名」で、『(有)ティコク』とあるのは、『宮内窯』の誤りです。
ご迷惑をおかけしましたこと深くお詫びして訂正いたします。

◆◆◆ 共同募金の使いみち ◆◆◆

令和元年度募金実績額をもとに、令和2年度に下記団体等が実施する各事業へ助成されます。

江津市内の福祉活動を対象とした事業……………6,972,076円（再助成分の13,000円を含む）

●江津市社会福祉協議会が実施する事業…1,864,076円

【江津和光園大学ふれあい教室、江津市総合社会福祉大会、福祉教育実施校助成事業ほか】

●江津市社会福祉協議会以外の地域福祉推進団体が実施する事業…5,108,000円

- 江津市共同募金委員会【地域で育てる“支え合える心”助成（一般公募・令和2年度申請、同年度に助成可能）】……………350,000円
- 江津市社会福祉協議会23支会【各地区の地域福祉推進活動（高齢者にこにこ給食ほか）】……………3,870,000円
- 虹の家【虹の家祭り】……………80,000円
- 江津市障がい者協会【障がい者の体育・文化活動事業】……………200,000円
- 江津市民生児童委員協議会【同協議会研修事業】……………380,000円
- 江津市老人クラブ連合会【総合交流スポーツ大会】……………150,000円
- 桜江地区民生児童委員協議会【子育てサロン“ひろば”事業】……………28,000円
- 青山を良くする会【ふるさとごうつを良くする事業】……………50,000円

島根県全域を対象とした広域的な事業費、募金活動費など……………2,102,000円



令和2年度 共同募金助成事業のご案内

～江津市内で地域福祉活動を実施する団体を応援します!!!～

令和2年10月からの共同募金運動期間で集められる募金を原資として、令和3年度に江津市の地域福祉課題の解決を目的とした福祉活動に取り組むボランティアグループ、NPO、市民団体に助成します。

……たとえばこんな事業……



住民交流活動

- ・ 伝統文化の継承
- ・ 世代間スポーツ大会など



生活支援活動

- ・ 高齢者、障害者の見守り・声かけ
- ・ 買い物支援体制の整備など



防災・防犯活動

- ・ 防災訓練の実施
- ・ 防災・減災研修会・防災学習の開催などなど

☆助成額 1事業あたり10万円を限度に助成

☆申請方法 所定の申請様式と必要書類を提出。※申請様式は、社会福祉協議会事務所に来所、またはホームページよりダウンロード。

☆応募期間 令和2年4月1日（水）から令和2年5月8日（金）まで

☆お問い合わせ先 江津市共同募金委員会（江津市社会福祉協議会内）

【電話】52-2474 【ホームページ】<https://gotsu-syakyo.jp/>

事業紹介 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業とは・・・

認知症や障がい等で、一人で物事を判断することに不安のある人が地域で安心して生活を送ることができるよう、本人の自己選択と決定を支援する事業。

利用できる人は・・・

次の要件をすべて満たす人

- 認知症や障がいなどによって、判断能力が不十分なため、本人のみでは福祉サービスの利用等を適切に行うことに不安がある人（診断書や手帳の有無は問わない）
- 日常生活自立支援事業の契約内容が理解できる人
- 日常生活自立支援事業の利用意思がある人

支援内容は・・・

- ①福祉サービスの利用手続きのお手伝い
- ②日常的な金銭管理のお手伝い
- ③通帳や大切な書類等のお預かり

利用料

- 相談や支援計画作成は、無料
- 福祉サービス利用のお手伝い、日常的な金銭管理のお手伝い利用料金 1時間あたり1,200円
- 交通費 実費（移動距離に応じて、200～800円）
- 通帳、印鑑、その他大切な書類等のお預かり料金 1か月あたり200円

詳しいことは、お問い合わせください。

連絡先：江津市社会福祉協議会
TEL 52-2474

7月号より

シリーズ 権利擁護

～権利擁護をもっとあなたの身近に～

連載をスタート♪

「権利擁護」とは、認知症や障がいなどによって、物事の判断が難しくなった方の権利を守り、その方が安心して自分らしく生活が送られるように、支援することです。

住み慣れた江津市で、誰もが安心して暮らすことができるように、それを支える地域づくりとなる一環として、また、権利擁護の普及啓発として、権利擁護についての連載を7月号よりスタートすることにしました。

江津市内の専門家や行政の方にも執筆をお願いした連載のコラム構成となっております。どんな内容かお楽しみに！

お知らせ

今年度は、権利擁護講演会と市民で支える成年後見制度講座を開講する予定です。

白血病患者等見舞金のご案内

白血病等の治療のために骨髄移植を受けた人、または受ける予定の人に対して、経費の軽減及び精神的援助を図るため、見舞金（10万円）を支給します。

【受給資格】

江津市に住所を有し、住民基本台帳法に基づき住民基本台帳に記録されている人のうち、次のいずれかに該当する人。

- 骨髄移植を受けた人（ただし、骨髄移植後1年以内の申請に限る。また、この期間中に死亡した場合も対象とする。）
- 1ヶ月以内に骨髄移植を受ける予定の人（ただし、申請後、骨髄移植予定日まで死亡した場合も対象とする。）

※住所要件の基準日は次のとおり

- ・骨髄移植後に申請する場合は、骨髄移植を受けた日の1ヶ月前の日
- ・骨髄移植前に申請する場合は、骨髄移植を受ける予定の日の1ヶ月前の日

【お問い合わせ】 江津市社会福祉協議会 TEL 52-2474 FAX 52-2308

フードバンク事業へのご協力 ありがとうございました!

江津市社会福祉協議会では、ご家庭や事業所などに眠っている食品等を寄贈していただき、生活に困っている人などに無償で提供し、生活の再建を図るお手伝いをしています。

2月に市民の皆様へ食品等の提供を呼び掛けたところ、多くの食品が寄せられました。皆様のご協力に感謝申し上げます。



寄贈された食品の一部

ご協力ありがとうございました

（古切手・使用済テレホンカード・書き損じはがき・ベルマーク等）

順不同（R2.2.20 現在）

【金 田 町】 西谷貴美子様 【和 木 町】 三浦幸和様

【敬 川 町】 田中広重様 【都野津町】 三浦ミナコ様、入江正昭様

【松 川 町】 佐々木章三様 【渡 津 町】 一久保洋子様 【黒 松 町】 賀美 彰様

【嘉久志町】 湊時子様、大谷和子様、森口京子様、森口様

【江 津 町】 徳田 晃様、花田豊子様、川端様、高橋百合子様、西谷正子様、加藤圭代様、黒川 聡様

【桜 江 町】 松野竹代様、渡辺ふじえ様、佐々岡美智子様、島田眞佐子様、水田ヒロコ様、堂前民子様、坂越智砂江様、酒井綾子様、山根加代子様

【団 体】 本町ボランティア様、嘉久志ボランティア様、浅利ボランティアつくしの会様、国澤内科医院様、故郷-敬川様、サカエ様、島根県企業局西部事務所様、金田ふれあいセンター様、嘉久志コミュニティ交流センター様、川越支会様、本藤司法書士・行政書士事務所様、嘉久志第一自治会様、石見浄化槽センター様、金田ボランティア様、和木コミュニティ交流センター様、高浜ひまわりの会様、江津市役所様、江津市社会福祉協議会職員一同

皆さんが収集された古切手・テレホンカード、書き損じハガキは、発展途上国で推進する妊産婦と女性の命と健康を守る活動のための大切な資金として役立てられています。この収集ボランティア活動は気軽に取り組めますので、皆さんも気軽に始めてみませんか？

有償ボランティア 生活支援まごころフレッシュサービス

～ちょっとした困りごとありませんか？～



生活支援まごころフレッシュサービスとは？

住民同士の助け合いを基本とし、在宅での日常生活支援、援助を必要とする人や、子育て家族の就労支援体制を含めた負担を軽減するための会員方式の在宅福祉サービスです。尚、介護保険等の公的サービスでできるサービスは除きます。



主なサービス
内容

入院中の洗濯・買物

通院 院内介助

家事援助（掃除・洗濯・買物・調理等）

協力会員（年会費 1,000 円）

江津市に在住し、サービスの実務を担当する20歳以上の方

協力会員への協力費・交通費の支弁（サービスをしていただける方への支払い）

- ・ 30分以内の場合は、400円とする。
- ・ 1時間 800円 1時間を超える場合は、超過した時間が30分以上毎に400円
- ・ サービスにかかる移動距離が1 km毎に20円とする。

※バス等公共交通機関利用は実費

利用会員（年会費は要りません）

江津市に在住または、入院等で江津市に居留し、このサービスを受けようとする方

利用料・交通費（サービスを受ける方の料金）※令和元年6月21日施行 及び利用日時

- ・ 30分以内 400円【利用者負担300円+助成金〈注〉100円】
- ・ 1時間 800円（30分超～60分以内）【利用者負担600円+助成金〈注〉200円】
※ 1時間を超える場合、超過した時間が30分以上毎に400円【利用者負担300円+助成金〈注〉100円】を加算
〈注〉助成金（1時間当たり200円）は、江津市社会福祉協議会が予算範囲内で行うものです。
- ・ サービスにかかる移動距離が1 km毎に20円を負担
※バス等公共交通機関利用は実費
- ・ 月曜日～金曜日（祝祭日を除く） 8時30分～17時00分まで
土・日曜日、祝祭日及び時間外は、協力会員と協議のうえ日程等調整がつく場合に限り利用可能
（サービス内容や協力会員等の都合により、お断りをする場合がございますので あらかじめご了承下さい。）

賛助会員

労力は提供できないが財源の協力のみできる方（一口 1,000 円以上）

申込方法

利用会員 協力会員 賛助会員ともに所定の申込用紙に記入し、ご提出下さい。



お問い合わせ先

江津市社会福祉協議会 江津市ボランティアセンター

TEL 52-6100 FAX 52-2308

ご寄附ありがとうございました

—地域福祉のために大切に活用させていただきます—

1月6日から2月29日受付分まで・順不同
※香典返し寄附金で（ ）内の氏名は故人

●香典返し寄附金

有福温泉町

泉 義 隆 様 (泉 文子 様)

跡市町

盆子原 秀 幸 様 (盆子原弘文 様)

二宮町

加 藤 雅 行 様 (加藤喜代子 様)

佐々木 敏 男 様 (佐々木美代子 様)

桑 原 昭 治 様 (桑原マスヨ 様)

都野津町

斎 藤 誠 二 様 (斎藤 二郎 様)

高 田 宜 弥 様 (高田 省司 様)

和木町

青 木 結 香 様 (青木 竜雅 様)

今 田 英 樹 様 (今田コイネ 様)

嘉久志町

頼 田 和 子 様 (頼田カモエ 様)

保 村 美喜子 様 (保村 成良 様)

田 中 国 男 様 (田中 智子 様)

松川町

太 田 秀 生 様 (太田ヤスエ 様)

山 本 茂 樹 様 (山本 壽栄 様)

渡津町

吉 田 満 子 様 (吉田 正一 様)

都治町

竹 本 一 行 様 (竹本トヨ子 様)

山 口 和 芳 様 (山口 正友 様)

桜江町

坂 根 菊 枝 様 (坂根 静夫 様)

竹 本 和 広 様 (竹本 秀幸 様)

椿 博 様 (椿 イツ子 様)

広島県 (江津町)

安 本 清 子 様 (安本 文江 様)

岡山県 (渡津町)

山 根 康 広 様 (山根 章 様)

兵庫県 (波積町)

瀧 本 重 美 様 (瀧本富美枝 様)

渡津町 (江津町)

山 形 勝 成 様 (山形サチエ 様)

●一般寄附金

浜田市 世界平和統一家庭連合 浜田家庭教会 様

二宮町 坂 根 由 美 様

香典返し寄付金の使途について報告します

皆様からの香典返し寄付金は、令和元年度社会福祉活動基金配分助成金(総額：5,621,000円)として、次の団体に交付しましたのでお知らせいたします。(順不同 敬称略)

1. 江津市社会福祉協議会 (会長 黒川 聡) 4,921,000円
2. 江津市民生児童委員協議会 (会長 鹿森 偉左雄) 300,000円
3. 江津市老人クラブ連合会 (会長 岡本 茂子) 100,000円
4. 江津市連合婦人会 (会長 井上 和子) 90,000円
5. 江津市母子会連合会 (会長 三上 君江) 30,000円
6. 浜田地区保護司会江津分区 (分区長 盆子原 民生) 100,000円
7. 江津市更生保護女性会 (会長 山脇 里美) 40,000円
8. ふれあい農業体験塾 (佐田尾 誓治) 40,000円

新任職員紹介

～新しい職員を迎えました～

湯浅 克哉

1月より入職しました湯浅克哉と申します。住民の皆さまのお役に立てるよう邁進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

法律相談【弁護士】(要予約)

4/ 9 (木) 13:00～15:00 (江津会場)

5/14 (木) 13:00～15:00 (江津会場)

6/11 (木) 13:00～15:00 (江津会場)

福祉相談【担当職員】

月曜～金曜(祝祭日は除く)9:00～16:00(江津会場)

◎相談は無料です。また、相談により知り得た秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。

◎福祉相談については、担当者不在の場合もありますので、なるべく事前に電話等でご相談ください。

一般相談【司法書士・民生委員】(要予約)

4/21 (火) 9:45～12:00 (桜江会場)

4/24 (金) 9:00～12:00 (江津会場)

5/22 (金) 9:00～12:00 (江津会場)

6/16 (火) 13:30～15:45 (桜江会場)

6/26 (金) 9:00～12:00 (江津会場)

※江津会場⇒江津市社会福祉協議会(江津ひと・まちプラザ“パレットごうつ”2階)

※桜江会場⇒桜江総合センター3階トレーニングルーム(江津市社会福祉協議会桜江連絡所の隣)

【予約・お問い合わせ先】 TEL 52-6710 FAX 52-2308